車載用DAコンバーター AT-DAC3
取扱説明書 audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
またいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

本製品はデジタルトランスポートAT-DL3i専用のDAコンバーターです。
AT-DL3iと一緒に使用することをおすすめします。

安全上の注意

本製品は安全に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。なお、下記の内容は当社の車載用製品全般について記載していますので、お買い上げいただいた製品には該当しない内容もあります。あらかじめ、ご了承ください。

⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠警告

- **DC12Vマイナスアース車専用、24V車で使用しない**
  故障や火災の原因になります。
- **車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線を傷付けない**
  交通事故や火災の原因になります。
- **配線作業の前に必ずバッテリーのマイナス端子→プラス端子の順にコードを外す**
  ショートによる感電や火災の原因になります。
- **ステアリング系統、ブレーキ系統、燃料タンクなどの保安部品に使用しているボルトやナットは絶対に使用しない**
  火災や事故などの原因となります。
- **ヒューズは規定容量（2A）以外のヒューズを使用しない**
  規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- **運転操作の妨げにならない場所に取り付ける**
  交通事故の原因となります。
- **エアバックの動作の妨げにならない場所に取り付ける**
  エアバックが正常に動作しないなどの事故の原因になります。
- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常が起きたらすぐに電源を切り、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに相談ください。そのまま使用すると、事故や火災などの原因になります。
- **コードの切断など分解や改造はしない**
  感電、事故や火災の原因になります。
- **幼児の手の届く所に置かない**
  事故の原因になります。
- **走行中は本製品および本製品と接続している周辺機器を操作しない**
  必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
  交通事故の原因になります。
- **本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などでおおわない**
  火災や事故の原因になります。
- **車両の電装品が動作することを確認する**
  取り付け、配線が終わったら電装品が正常に動作するか確認してください。動作しないまま使用すると、火災や感電など事故の原因となります。

⚠注意

- **取り付け・配線は専門技術のある販売店に依頼する**
  安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。
  誤った取り付け・配線を行なうと、事故の原因になります。
- **以下の場所には取り付け、使用しない**
  ■車外　■エンジンやマフラーの配管付近　■直射日光の当たる場所
  ■ヒーターの熱風が直接当たる場所　■雨や水のかかる場所
  ■振動の多い場所　■固定できない不安定な場所■高温になる場所
  ■通風口、放熱板をふさぐ場所
- **ネジやシートレールなどにコード類をはさむなど、可動部の妨げになる取り付けや配線は行なわない**
  断線やショートにより火災など事故の原因となります。
- **車載用以外で使用しない**
  感電やけがの原因になります
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **エアバックの注意事項を車両メーカーに確認する**
  エアバックの誤動作を防ぐため、取り付け・配線前に車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから取り付け・配線を行なってください。
- **コード類が金属部と接触する場合は保護テープを巻く**
  コード類が車両の金属部に接触する場合は接触部に必ず保護テープを巻き、コード類の被覆を保護してください。火災や感電などの原因になります。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する車両、機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 自動車のエンジンキーがON、またはACCの位置になっているときだけ12Vバッテリーが供給されるアクセサリー用電源（ACC）ラインに接続してください。常時電源が入るような場所には接続しないでください。バッテリーが消費されます。
- 外部からのノイズ混入を防止するため、本製品を車両ハーネスなどから離して取り付けてください。
- 5.1chサラウンドなどのビットストリーム信号が入力された場合、信号インジケーターは点灯しません。本製品はデジタルオーディオ出力機器側にて出力フォーマットをリニアPCM信号（2chステレオ信号）に切り換えて使用してください。

アフターサービスについて
本製品を車載用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日9：00～17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口（製品の仕様・使いかた）　0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理・部品）　0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ（サポート）　www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206　http://www.audio-technica.co.jp
179500120

audio-technica 保証書　持込修理

型番	
ご購入年月日	年　月　日
保証期間	ご購入日より　1年
フリガナ ご氏名	
ご住所　〒	☎　（　）
販売店	

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206　http://www.audio-technica.co.jp
お問い合わせ先（電話／平日9:00～17:30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口（製品の仕様・使いかた）　0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理・部品）　0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ（サポート）
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

各部の名称と機能

① **電源/アース/入力切換コード**

赤 ： 電源コード
　　 DC12V(10〜16V)
黒 ： アースコード
白 ： 外部入力切換コード

② **同軸デジタル入力端子**

デジタル入力を行なう場合に使用します。接続は同軸デジタルケーブル（別売）を使用してAT-DL3iの同軸デジタル出力端子に接続します。

③ **角形光デジタル入力端子**

デジタル入力を行なう場合に使用します。接続は角形光デジタルケーブル（別売）を使用してAT-DL3iの角形光デジタル出力端子に接続します。

④ **ライン出力端子（Rch）**

ラインケーブル（別売）を使用して、カーオーディオ、カーナビゲーションなどの外部入力端子(AUX端子)などに接続します。

⑤ **ライン出力端子（Lch）**

ラインケーブル（別売）を使用して、カーオーディオ、カーナビゲーションなどの外部入力端子(AUX端子)などに接続します。

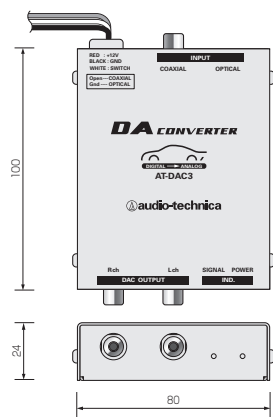
⑥ **信号インジケーター**

デジタル入力信号を確認するためのインジケーターです。リニアPCM信号（2chステレオ信号）が入力されると黄色に点灯します。
※5.1chサラウンドなどのビットストリーム信号が入力されても点灯しません。

⑦ **電源インジケーター**

電源の状態を確認するためのインジケーターです。電源供給されると緑色に点灯します。

外形寸法図

コードは約150mmです。　　（単位：mm）

テクニカルデータ

電源	：DC12V(10〜16V)マイナスアース
周波数特性	：10〜40kHz(-3dB、Fs=96kHz)
全高調波歪率	：0.005%以下(0dBV、1kHz時)
SN比	：105dB以上(JIS-A)
入力端子	：同軸デジタル入力(32〜96kHz、16〜24bit) 角形光デジタル入力(32〜96kHz、16〜24bit)
出力端子	：ライン出力(ピンジャック×2)
外形寸法(突起部除く)	：H24×W80×D100mm
質量(本体のみ)	：約260g

（改良などのために予告なく変更することがあります。）

接続のしかた/使いかた

※ご使用の際は、接続する車両、機器の取扱説明書も必ずお読みください。

※接続する際は、各入出力に接続する機器の音量を最小にしてから接続してください。

1. 接続する前に、必ずエンジンキーを抜き自動車のバッテリーコードを外します。コードはマイナス(−)を外し、次にプラス(+)のコードを外してください。

2. 本製品のアースコード(黒)を自動車の金属部に接続します。

3. 同軸デジタル入力を使用する場合

本製品の入力切換コード(白)をオープン(未接続)にします。

角形光デジタル入力を使用する場合

本製品の入力切換コード(白)を自動車のマイナス(−)がとれる金属部分に接続します。

4. 本製品の電源コード(赤)をアクセサリー用電源ライン※(ACC)に接続します。

※自動車のエンジンキーが「ON」、または「ACC」の位置になっているときだけ、12Vバッテリーが供給される線。

5. 角形光デジタルケーブル(別売)または同軸デジタルケーブル(別売)で本製品のデジタル入力端子とAT-DL3iのデジタル出力端子と接続します。

6. ラインケーブル(別売)で本製品の、ライン出力端子とカーオーディオ、カーナビゲーションなどの外部入力端子(AUX端子)と接続します。

7. **1**で外したバッテリーのコードを接続します。
接続する際は、プラス(+)コードを接続し、次にマイナス(−)コードを接続します。

8. 本製品を設置する前に、自動車のエンジンキーを「ON」、または「ACC」の位置にして、本製品に通電し、電源インジケーターが点灯することを確認します。次にAT-DL3iに接続しているiPodまたはiPhoneを再生して信号インジケーターが点灯することを確認します。

※必ずインジケーターの点灯確認を行なってから本製品を設置してください。

●接続例